

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【公開番号】特開2003-73728(P2003-73728A)

【公開日】平成15年3月12日(2003.3.12)

【出願番号】特願2001-272596(P2001-272596)

【国際特許分類】

C 21 D 1/00 (2006.01)

【F I】

C 21 D 1/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上述の如き課題を解決しようとするものであって、治具をワークとともに加熱炉内に挿入した場合に、治具に熱歪みによる変形を生じさせる事がないか、少なくする事によって、治具の使用期間を従来品に比較して著しく長期化しようとするものである。また、治具の構成肉厚等を薄くし重量を軽く形成する事によって、作業者の作業性を向上するばかりでなく、炉内に於ける熱吸收量を少なくして、効率的なワークの熱処理を可能にすると共に熱処理装置の小型化に伴うイニシャルコストの低下とランニングコストの低下を、同時に可能にしようとするものである。